

電子情報通信学会ソサイエティ大会 企画セッション
「セキュリティと生成 AI の協働にむけて」

開催のお知らせ

日時：2024 年 9 月 12 日（木）

場所：日本工業大学（埼玉県）

※ 聴講には電子情報通信学会ソサイエティ大会への聴講登録が必要です。登録方法については電子情報通信学会ソサイエティ大会のホームページ[1]をご参照ください。

光輝会は電子情報通信学会第二種研究会として、高齢者や女性も含む、広く若手から定年後も活躍できるセキュリティ研究会の構築を目的に設立されました。AI とセキュリティは相互に関係しながら、それぞれの技術を飛躍的に改善する関係にあります。例えば、AI は新たなサイバー攻撃の脅威という陰の側面のみならず、各種サイバー攻撃の対処方法の構築という光の側面も生み出し、人が安心して AI を利用する際に不可欠な信頼性の鍵は暗号技術やブロックチェーンなどのセキュリティ技術が重要な要素となります。つまり、AI とセキュリティは相互に関与しながら、それぞれの技術に影響します。また、AI 及びセキュリティ技術は様々な分野及び世代に影響を与えます。本セッションでは、生成 AI をセキュリティの観点で俯瞰し、科学技術、産業、倫理・法学等のさまざまな研究者/専門家の見解を共有するとともに、セキュリティ技術により様々な世代が安心して利用できる知の道具としての AI の可能性についての議論を行います。

本セッションは招待講演とパネルディスカッションで構成されます。講演者として NEC フェロー 今岡仁氏、情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所 データ駆動知能システム研究センター 大竹清敬センター長、東京工業大学 佐久間淳教授の御三方をお招きし、産官学における生成 AI の最新動向についてご講演を頂きます。さらに、パネルディスカッションでは、様々な専門家の意見も踏まえて、安全に安心して利用できる、我々の活動を支える基盤技術となるための生成 AI の方向性について議論を行います。

[1] 電子情報通信学会ソサイエティ大会 HP

https://www.ieice.org/jpn_r/activities/taikai/society/2024/